

第66回 鎌倉エフエム放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成20年10月26日(日) 13時30分～15時00分
2. 開催場所 鎌倉エフエム放送局内
3. 委員出席 委員総数 7名
出席委員の氏名 児玉 昭義 森 禎子 小島 隆雄
欠席委員の氏名 久保田 隆治 奥田 友彌 島田 寛司 中島 和晃
放送事業者側出席 須藤 一郎 中丸 宗幸
4. 議題
 1. 番組編成に関して
 2. その他
5. 議事の概要 議題に対する答申
6. 審議の内容
議長：須藤 一郎
出欠席者の確認をして会議に入った。
次に本日の審議事項の発議を提案。
会社側委員： 今回は今春放送を開始した新番組「まぜこぜアートラボ」を中心に審議いただきたいと存じます。欠席委員から「パーソナリティの知識の豊富な内容に好感が持てます」などの意見がありました。
委員： お話のテンポが速いので若さの違いなのかなどと思いましたが、内容的には確かに芸術から歴史など、タイトル通りのアートラボらしい豊富さがあります。
委員： パーソナリティの親近感も地域性が感じられて良いと思う。
会社側委員： NTT 専用回線の避雷対策を再度行いました。放送回線の信頼性向上に寄与します。
委員： 防災などの観点からも放送回線の確保は重要です。今後ともメンテナンスを重視していただきたい。
会社側委員： 9月1日の防災の日にはFM横浜の特番に参加致しました。
委員： 神奈川県内のコミュニティ局が代わり替わりに番組に参加されていて、神奈川県という地域と鎌倉とか大和などのコミュニティという地域性が融合されて、リスナーに親近感が伝わってきます。
会社側委員： 年内を目処にネットワークの構築を進行中です。来春の防災特番にも対応すべく当局としても何ができるか検討しています。
会社側委員： 来年度の情報通信月間にJCN(ケーブルテレビ)が不参加とのことで鎌倉エフエム放送単独での参加を検討しています。できればコンサートとか特番なども含めたいと考えてます。
委員： 毎年の情報通信月間イベントは地域リスナーも期待しているところですから、参加すべきです。
会社側委員： 鎌倉市内中学生の体験学習が今年も行われていますが、今回はほぼ全校が参加されました。
委員： 地域密着の大切な一面です、で、ほぼ全校という意味は？
会社側委員： 鎌倉市内の1校は不参加でしたが、藤沢の1校が加わり、校数を含めて、ほぼと申し上げました。
本日はありがとうございました。
7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった処置及び年月日 な し
8. 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合における公表の内容、方法及び年月日 ホームページにて公開
9. その他の参考事項 な し

以 上